

世田谷区まちづくり年表(1975～2007年)

	住民参加型まちづくり活動	世田谷区の動き	国内のおもな動き
1975年	プレーパーク運動始まる	区長公選	
1976年	第1回雑居まつり(以後毎年1回) 烏山寺町環境協定		
1977年	桜丘冒険遊び場	上野毛4丁目福寿荘開設	
1978年		世田谷区基本構想策定	
1979年	7月:羽根木プレーパーク設置	世田谷区基本計画策定 9月:障害者用リフトバス運行開始	国際児童年
1980年	太陽の市場 3世代遊び場マップづくり 北沢3・4丁目地区まちづくり協議会 太子堂2・3丁目地区まちづくり協議会	(財)世田谷区都市整備公社設立 5月:都市美委員会発足	
1981年	世田谷ボランティアセンター開設 世田谷ボランティア協会発足 子供と遊びの街研究会発足 町並みづくり支援ハウス 10月:世田谷区でミニハンディキャブ運行開始	10月:都市美委員会活動報告「公共施設の改善に関する提言」 10月:世田谷区福祉・安全設計指針調査	国際障害者年
1982年		4月:都市デザイン室発足 4月:福祉のまちづくりのための施設整備要綱制定 6月:世田谷区街づくり条例制定	8月:「老人保健法」成立
1983年		4月:世田谷区基本計画の調整計画策定「ふれあいのあるまちづくり」を重点施策のひとつに位置づけ 5月:「ふれあいのあるまちづくり」研究委員会設置 10月:公共建築委員会発足	
1984年	下馬3・9丁目建築協定(区内初) 11月:「ふれあいのあるまちづくり」定例会開始	せたがや百景選定 3月:ヒューマン施設叢書「公共施設は安全か」発行	
1985年	1～5月:梅丘中学校前ふれあい通りの基本設計+定例会 9月:「まちで電話をかけるには」実物大模型で公開実験(協力:NTT)	「都市整備方針」策定 高齢者センター「新樹苑」開設	
1986年		3月:「世田谷区住宅白書」発行 4月:ふれあい通り(梅丘中学校前第1期工事)完成	
1987年	宮坂界隈づくりコンペ参加	4月:新基本計画スタート	6月:「障害者雇用促進法」改正
1988年	きつねまつり開始 まちづくりハウス運営会議開始 せたがや界隈塾 4月:まちづくりリレーイベント開始	世田谷清掃工場煙突デザインコンペ 「情報公開条例」制定 「せたがやふれあい公社」設立 公共トイレコンペ 3月:世田谷区福祉施設送迎バス運行研究調査 9月:高齢者住宅設計指針	4月:「東京都における福祉のまちづくり整備指針」施行
1989年	2月:リレーイベント「やさしいまちって何だろう」開催(1994年まで毎年開催)	「せたがやトラスト協会」発足 総合福祉センター周辺環境整備 4月:総合福祉センター開設	
1990年		「やさしいまちづくりデザインノート」作業部会開始 3月:「世田谷区住宅条例」施行 4月:希望ヶ丘団地内にLSA付き高齢者向け住宅を開 10月:ふれんどバス運行開始	
1991年	玉川まちづくりハウス活動開始 楽働クラブ発足 ぐるうぶ街発足	百景ラリー 地域行政スタート 4月:「環境配慮指針」策定 8月:「やさしいまちづくりデザインノート1」の発行	
1992年	えこくらぶ発足 集住デザインハウス せたがやまちづくりフォーラム エコロジカルまちづくり塾	公益信託「世田谷まちづくりファンド」設立 やさしいまちづくり推進計画策定のための調査 「やさしいまちづくりデザインノート2、3」発行 3月:世田谷区福祉整備調査(公共施設の福祉整備の現状) 4月:世田谷まちづくりセンター設立	9月:やさしいまちづくりアクセスマップ作成委員会、まちづくりコンペ助成を受ける

	住民参加型まちづくり活動	世田谷区の動き	国内のおもな動き
1993年		世田谷福祉のまちづくり委員会報告(要綱見直し) やさしいまちづくりの視点からみた世田谷区内の駅施設基礎調査(～1994年) 3月:「やさしいまちづくりデザインノート4、5、6」発行 4月:「世田谷区やさしいまちづくりのための施設整備要綱」制定 6月:世田谷まちづくりファンド助成開始	「アジア太平洋障害者の10年」決議 5月:「東京都における加齢対応型住宅の建設指針」 6月:「東京都建築安全条例」改正(福祉のまちづくりに対応した建築物の整備) 11月:「障害者基本法」成立
1994年	グループねこじゃらし発足 ねこじゃらし公園開園 せたがやコーポラティブサポート集団	「世田谷区環境基本条例」制定 9月:「世田谷区新基本構想」策定	「ハートビル法」成立 3月:公共交通ターミナル施設整備ガイドライン 6月:生活福祉空間づくり大綱 7月:「地域保健法」改正
1995年	梅ヶ丘まちづくりハウス 7月:せたがや福祉のまちづくりネットワーク(27団体)結成(世田谷区まちづくりファンド助成決定)	「基本計画、実施計画」策定 特別養護老人ホーム「芦花ホーム」開設 11月:「世田谷区福祉のいえ・まち推進条例」制定 12月:「世田谷区福祉のいえ・まち推進条例」施行	「新ゴールドプラン」実施 3月:「東京都福祉のまちづくり条例」制定 6月:長寿社会対応住宅設計指針
1996年	エコロジー住宅市民学校 5月:せたがや福祉のまちづくりネットワークが「まちづくりプレゼンツ'96」主催 6月:福祉まちづくり学校	北沢川緑道第1期工区オープン 環境基本計画策定 3月:世田谷区地域保健福祉推進条例制定 3月:「やさしいまちづくりデザインノート7」発行 5月:福祉的環境整備審議会発足 12月:福祉的環境整備審議会答申(整備基準)	
1997年	せたがや街並み保存再生の会発足 バリアフリーまちづくりハウス まちづくり広場開始 北沢川せせらぎクラブ発足 エコアップサークル環発足 街並みづくり講座 8月:福祉まちづくり講座	(財)コミュニティ振興交流財団設立 3月:条例のもとづく整備基準策定 4月:条例のもとづく届出制度開始 4月:福祉のいえ・まち係発足 9月:地域保健福祉審議会答申(世田谷・地域保健福祉社会の構築)	12月:「介護保険法」成立
1998年	7月:まちづくりネットワークフォーラム「ブリッジせたがや」開催 7月:福祉まちづくり講座	5月:福祉的環境整備審議会答申(推進計画) 12月:福祉的環境整備審議会答申(推進地区)	1月:ハートフル東京推進プラン(東京都福祉のまちづくり推進計画) 3月:NPO法(特定非営利活動促進法)成立 12月:「ユニバーサルデザインに関する国際ワークショップ」
1999年	「烏山ネット・わあ〜・ショップ」発足	各総合支所に建築指導課を設置 3月:「風景づくり条例」制定 4月:都市環境課発足 4月:福祉的環境整備推進計画策定及び推進地区の指定	7月:世田谷線リフト付き新型車両導入
2000年	「バリアフリーの街・成城を考える会」発足	成城6丁目イチョウ並木通りバリアフリー工事 3月:「基本計画、実施計画、行財政推進計画」策定 3月:各推進地区の整備計画策定 12月:「福祉のいえ・まち推進条例」の一部改正	11月:「交通バリアフリー法」施行
2001年			
2002年	第一回やさしいまちづくり交流会実施	「駒大グランド前」バス整備	
2003年	NPO等の移送協働特区(構造改革特区)		4月:「ハートビル法」の改正
2004年	世田谷区政策提言の会 「元気でやさしい松陰神社通りまちづくりの会」発足 12月:烏山ネット都福祉のまちづくり功労賞受賞	6月:東京都ユニバーサルデザイン福祉のまちづくり推進モデル事業(松陰神社通り)選定	7月:「東京都ハートビル条例」施行
2005年		4月:「国分寺崖線保全整備条例」施行	「ユニバーサルデザイン政策大綱」
2006年	世田谷トラストまちづくり大学	3月:視覚情報のUDガイドライン策定 3月:交通バリアフリー基本構想(三軒茶屋周辺地区)作 4月:「福祉のいえ・まち推進条例」の一部改正 (財)世田谷トラストまちづくり設立	5月:「道路運送法」一部改正 12月:「バリアフリー新法」施行
2007年	世田谷区福祉移送支援センター事業開始	4月:「ユニバーサルデザイン推進条例」施行 4月:「バリアフリー建築条例」施行 4月:住まいサポートセンター開始	